株式会社 JVC ケンウッド

2017年11月20日

当社独自の画像/映像処理技術を生かした、さまざまな医用画像ソリューションを提案

「Radiological Society of North America 2017(RSNA2017)」 JVC ケンウッドブースのご案内

株式会社 JVC ケンウッドは、11月26日(日)から11月30日(木)まで米国シカゴ、McCormick Place で開催される「Radiological Society of North America 2017 (RSNA2017: 北米放射線学会)」に出展します。今回当社ブースでは、基本性能をはじめ、デザイン・機能を一新した PACS 向け医用画像表示モニター"i3 シリーズ"の新ラインアップをはじめ、効率的な読影を可能とするダイナミックガンマ機能を搭載したマンモグラフィ/トモシンセシス医用画像表示モニターやクラウド対応の医用画像表示モニター精度管理サービスなど、当社独自の画像/映像処理技術を生かした、さまざまな医用画像ソリューションを提案します。

当社は、20 年以上にわたり医用画像表示モニタービジネスを展開してきた「TOTOKU」ブランドを 2013 年 7 月に継承しました。そして、その「TOTOKU」ブランドから「JVC」ブランドへと移行し、ブランドの統一を図るとともに、これまで「JVC」ブランドで培った画像/映像技術を生かした製品展開により、医療分野におけるより幅広いソリューションを展開していきます。



<主な展示内容> (当社ブース:北Bホール#7935)

1. デザイン・機能を一新した PACS 向け医用画像表示モニター"i3 シリーズ"「CL-S300」

医用画像表示モニターの新ラインアップとして"i3 シリーズ"21.3 型カラー液晶モニター「CL-S300」を展示します。本機は、画面上に搭載されたカラーフロントセンサーと同梱のキャリブレーションソフトウェア「QA Medivisor Agent LE」により、輝度、階調、および色度の簡易校正ができ、DICOM に準拠したモノクローム撮影画像のグレースケール階調を高精度に再現可能です。従来モデルで好評を得てきた当社独自のダイナミックガンマ機能による、モノクローム画像/カラー画像の高精細かつ最適な階調表示の安定化に磨きを掛けるととともに、読影作業効率の向上とモダリティ機器との調和を目指した新デザインを採用。画面の見やすさや使いやすさにこだわり、省スペースにも配慮することで、さまざまな作業環境での使用に対応します。

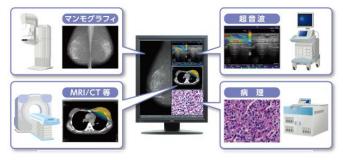




< [CL-S300] >

2. マンモグラフィ/トモシンセシス医用画像表示モニター「CCL550i2」「MS55i2plus」

乳がん画像診断におけるマンモグラフィ/トモシンセシスのモノクローム画像だけでなく、カラーで解析された超音波診断装置、CT/MRI、病理画像など、モノクローム画像とカラー画像の階調表示を自動的に最適化するダイナミックガンマ機能を搭載した、21.3型500万画素カラー医用画像表示モニター「CCL550i2」と、解像度の3倍化技術(Independent subpixel drive)とキャリブレーション輝度1,000cd/m²の高輝度化による視覚コントラスト分解能の向上で、より



<ダイナミックガンマ機能イメージ>

高精細で高品位なマンモグラフィ/トモシンセシスの画像表示を実現する 21.3 型 500 万画素モノクローム医用画像表示モニター「MS55i2plus」を展示します。両モデルは、米国食品医薬品局(FDA)よりブレストトモシンセシス/デジタルマンモグラフィ用としての認証を取得しています。

3. 医用画像表示モニター精度管理クラウドサービス「PM Medivisor Cloud」

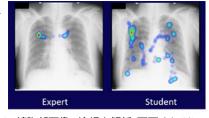
医用画像表示モニター精度管理クラウドサービス「PM Medivisor Cloud」を展示します。病院内各所に設置されたモニターの稼動状況を継続的に収集・分析・蓄積して管理者に提供する当社独自の院内管理サーバーソフトウェア「PM Medivisor」を、クラウドサービス化。病院内外を問わずモニターの品質状態を確認できるため、メンテナンスフリーとなり、管理作業の大幅な効率化と保守コストの削減を実現します。また、セキュアな通信プロトコルを介して、インターネット経由での遠隔管理を安全に行えます。



<「PM Medivisor Cloud」イメージ>

4. 当社独自の視線計測技術を用いた X 線胸部画像に対する注視点可視化システム【参考出品】

当社独自の視線計測装置"Gazefinder (ゲイズファインダー)"を応用し、 読影医のエキスパートがどのような視点で X 線胸部画像を診ているのか、 その注視点を可視化することで読影教育をサポートするシステムを参考出 品します。



<X 線胸部画像の注視点解析 画面イメージ>
※ X 線胸部画像 ご提供
群馬県立県民健康科学大学・大学院教授 小倉 敏裕 様

<「Radiological Society of North America 2017(RSNA2017)の概要>

·開催時期:11月26日(日)~12月1日(金)

商品展示: 11月26日(日)~11月29日(水)10:00~17:00、11月30日(木)10:00~14:00

·主 催: Radiological Society of North America ·会 場: McCormick Place, Chicago, Illinois, USA

·公式 URL: http://www.rsna.org/

<商標について>

- ・「QA Medivisor Agent」「PM Medivisor Cloud」「Gazefinder」は JVC ケンウッドの商標または登録商標です。
- ・記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

本件に関するお問い合わせ先

【報道関係窓口】株式会社 JVC ケンウッド 企業コミュニケーション部 広報・IR グループ

TEL: 045-444-5310 〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3 丁目 12 番地

本資料の内容は報道発表時のものです。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。